

2020

SHOGIN

MINI DISCLOSURE

ミニ・ディスクロージャー誌

2020年度上半期業績について

【令和2年9月30日現在】

育まれて60年 次の未来に大きく翔く



信用
組合

広島商銀

経営情報 (半期情報の開示について)

日頃より信用組合広島商銀をご愛顧、お引き立てを賜り心から厚く御礼申し上げます。
このたび、2020年度上半期ミニディスクロージャー誌を作成いたしましたので、ご高覧を賜り皆様方のご理解をより一層深めていただければ幸いに存じます。

主要な経営指標の推移

(単位：百万円)

項目	令和2年9月末	令和元年9月末
預金積金残高	155,174	149,950
貸出金残高	117,023	115,014
預け金残高	77,582	72,737
有価証券残高	5,924	6,135
総資産額	202,487	195,855
純資産額	9,715	9,428
出資総額	6,337	6,054
組合員数(人)	30,849	30,664
職員数(人)	147	143
店舗数(店)	13	13

項目	令和2年9月末	令和元年9月末
経常収益	1,590	1,564
経常利益	266	341
業務純益	445	441
実質業務純益	472	424
コア業務純益	472	424
コア業務純益 (投資信託解約損益を除く。)	472	424
当期純利益	169	188

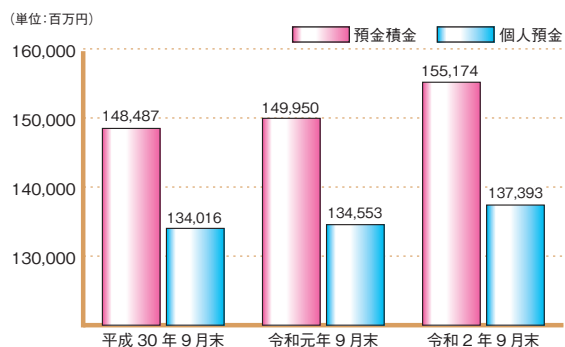
(注)記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。(以下の各表における金額も同様であります。)

預金・貸出金の状況

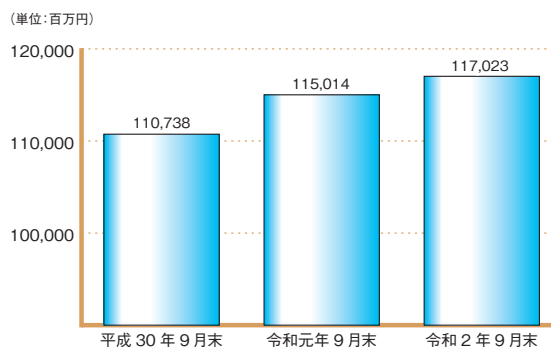
預金は、組合員をはじめとする地域の皆様の資産づくりを支援するため顧客ニーズに合った金融商品を提供することに努めております。特に、「大輪定期預金」・「メンバーズ定期預金」・「年金定期預金」などの各種キャンペーンにより、お客様に満足して頂ける商品の提供に努め、着実な実績を残しております。

貸出金は、地区内の事業者や個人のお客様に対して円滑な資金供給を行うとともに経営改善・事業再生支援や創業支援などにも積極的に取り組んだ結果、着実な実績を上げることが出来ました。

【預金積金と個人預金の推移】

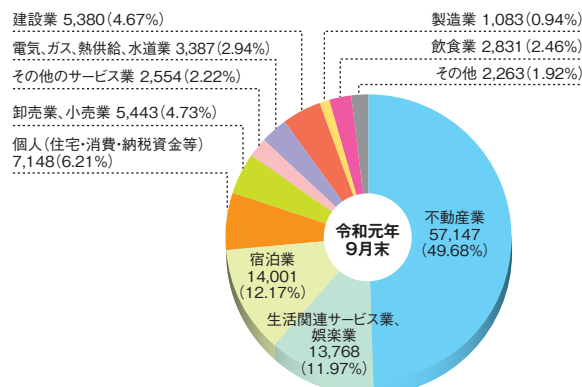
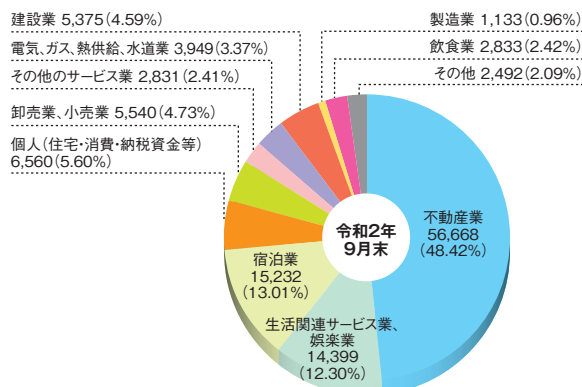


【貸出金の推移】



●貸出金の業種別構成比

(単位：百万円)



貸借対照表

科 目	令和2年9月末	令和元年9月末
(資産の部)		
現金	1,820	1,868
預 け 金	77,582	72,737
有 価 証 券	5,924	6,135
貸 出 金	117,023	115,014
そ の 他 資 産	970	971
有 形 固 定 資 産	2,837	2,929
無 形 固 定 資 産	25	32
繰 延 税 金 資 産	640	697
債 務 保 証 見 返	116	217
貸 倒 引 当 金	△ 4,452	△ 4,749
(うち個別貸倒引当金)	(△3,549)	(△3,893)
資 産 減 損 引 当 金	△ 0	△ 1
資 産 の 部 合 計	202,487	195,855

(単位：百万円)

科 目	令和2年9月末	令和元年9月末
(負債の部)		
預 金 積 金	155,174	149,950
借 用 金	35,900	34,600
そ の 他 負 債	981	1,089
代 理 業 務 勘 定	0	0
賞 与 引 当 金	81	80
退 職 給 付 引 当 金	315	301
役 員 退 職 慰 労 引 当 金	59	50
そ の 他 の 引 当 金	15	15
再 評 価 に 係 る 繰 延 税 金 負 債	127	120
債 務 保 証	116	217
負 債 の 部 合 計	192,772	186,426
(純資産の部)		
出 資 金	6,337	6,054
利 益 剰 余 金	3,097	3,016
組 合 員 勘 定 合 計	9,435	9,071
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	△ 28	43
土 地 再 評 価 差 額 金	307	314
純 資 産 の 部 合 計	9,715	9,428
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	202,487	195,855

損益計算書

(単位：百万円)

科 目	令和2年9月末	令和元年9月末
経 常 収 益	1,590	1,564
資 金 運 用 収 益	1,507	1,474
役 務 取 引 等 収 益	73	85
そ の 他 業 務 収 益	8	4
そ の 他 経 常 収 益	1	—
経 常 費 用	1,323	1,223
資 金 調 達 費 用	237	241
役 務 取 引 等 費 用	37	35
そ の 他 業 務 費 用	0	0
経 費	840	863
そ の 他 経 常 費 用	206	82
経 常 利 益	266	341
特 別 利 益	0	0
特 別 損 失	0	26
税 引 前 当 期 純 利 益	267	315
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	112	97
法 人 税 等 調 整 額	△ 15	29
法 人 税 等 合 計	97	127
当 期 純 利 益	169	188

有価証券の状況

(単位：百万円)

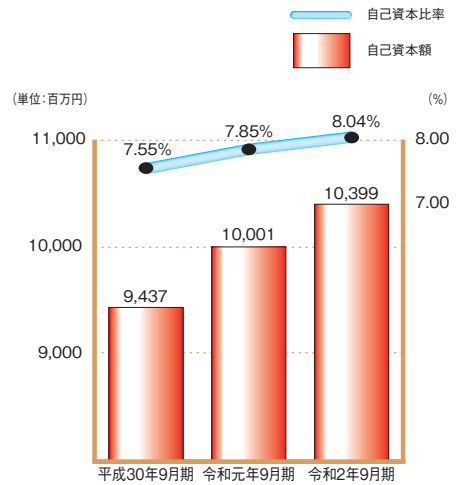
科 目	令和2年9月末	令和元年9月末
帳 簿 価 格 (A)	5,963	6,076
債 券	国 債	—
	地 方 債	200
	社 債	5,014
	株 式	248
そ の 他	500	500
時 価 評 価 (B)	5,924	6,135
債 券	国 債	—
	地 方 債	200
	社 債	4,974
	株 式	248
そ の 他	500	500
評 価 損 益 (B)-(A)	△ 39	59
債 券	国 債	—
	地 方 債	0
	社 債	△ 40
	株 式	—
そ の 他	—	—

単体自己資本比率(国内基準)

(単位：百万円、%)

項 目	令和2年 9月期	令和元年 9月期
コア資本に係る基礎項目		
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る組合員勘定の額	9,435	9,071
うち、出資金及び資本剰余金の額	6,337	6,054
うち、利益剰余金の額	3,097	3,016
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	903	856
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	903	856
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の45%に相当する額のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	78	97
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	10,417	10,025
コア資本に係る調整項目		
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	18	23
うち、のれんに係るものの額	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	18	23
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	—	—
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—
少数出資金融機関等の対象普通出資等の額	—	—
信用協同組合連合会の対象普通出資等の額	—	—
特定項目に係る10%基準超過額	—	—
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—
特定項目に係る15%基準超過額	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	18	23
自己資本		
自己資本の額 ((イ) - (ロ)) (ハ)	10,399	10,001
リスク・アセット等		
信用リスク・アセットの額の合計額	124,440	122,813
資産(オン・バランス)項目	124,338	122,612
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	434	434
うち、他の金融機関等の対象資本調達手段に係るエクスポージャーに係る経過措置を用いて算出したリスク・アセットの額から経過措置を用いず算出したリスク・アセットの額を控除した額	—	—
うち、上記以外に該当するものの額	434	434
オフ・バランス取引等項目	101	201
CVAリスク相当額を8%で除して得た額	—	—
中央清算機関関連エクスポージャーに係る信用リスク・アセットの額	—	—
オペレーショナルリスク相当額の合計額を8%で除して得た額	4,752	4,545
信用リスク・アセット調整額	—	—
オペレーショナルリスク相当額調整額	—	—
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	129,192	127,359
自己資本比率		
自己資本比率 ((ハ) / (ニ))	8.04%	7.85%

自己資本額・自己資本比率の推移



自己資本比率は8.04%となりました。
国内基準の4%は上回っており、引き続き、自己資本の充実に取り組みます。

(注) 自己資本比率の算定方法を定めた「協同組合による金融事業に関する法律第6条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用協同組合及び信用協同組合連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準」(平成18年金融庁告示第22号)に係る算式に基づき算出しております。なお、当組合は国内基準により自己資本比率を採用しております。

金融再生法開示債権及び同債権に対する保全額

(単位：百万円、%)

区 分	開示額 (A)	担保・保証額 (B)	貸倒引当金 (C)	保全額 (D) = (B) + (C)	保全率 (%) (D) / (A)	貸倒引当金引当率 (%) (C) / (A - B)	
破産更正債権及びこれらに準ずる債権	令和2年9月末	3,009	1,754	1,254	3,009	100.00	100.00
	令和元年9月末	3,746	1,810	1,935	3,746	100.00	100.00
危険債権	令和2年9月末	3,982	1,935	2,046	3,982	100.00	100.00
	令和元年9月末	3,699	1,990	1,708	3,699	100.00	100.00
要管理債権	令和2年9月末	5,857	2,571	462	3,033	51.79	14.07
	令和元年9月末	5,930	2,626	521	3,148	53.08	15.78
合 計	令和2年9月末	12,848	6,261	3,763	10,024	78.02	57.13
	令和元年9月末	13,375	6,427	4,165	10,593	79.20	59.96
正 常 債 権	令和2年9月末	104,373					
	令和元年9月末	101,928					
総 合 計	令和2年9月末	117,222					
	令和元年9月末	115,304					

- (注) 1. 「破産更正債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産、会社更生、民事再生、清算、手形交換所の取引停止処分等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
 2. 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態に至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。
 3. 「要管理債権」とは、上記1.2.以外のもので、「3ヵ月以上延滞債権」(元本又は利息の支払いが、約定支払日の翌日を起算日として3ヵ月以上延滞している貸出債権)及び「貸出条件緩和債権」(経済的困難に陥った債務者の再建又は支援を図り、当該債権の回収を促進すること等を目的に、債務者に有利な一定の譲歩を与え約定条件の改定等を行った貸出債権)に該当する債権です。
 4. 「正常債権」とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権で、上記1.から3.以外の債権です。
 5. 「担保・保証額(B)」は、自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められた額の合計額です。なお、不動産についての担保額は、不動産鑑定士等による客観性のある評価又は直近の公示価格等を基に、更に処分可能性を十分考慮した回収可能見込額を採用しております。
 6. 「貸倒引当金(C)」は、「正常債権」に対する一般貸倒引当金を控除した引当金です。
 7. 金額は決算後(償却後)の計数です。

地域貢献に関する情報（令和2年4月～令和2年9月末まで）

新型コロナウイルス感染症に伴う支援について

この度の新型コロナウイルス感染拡大に伴い、影響を受けている皆様に対し、心よりお見舞い申し上げます。

当組合では、お客様の生活や事業継続に向けた必要な支援を提供出来るよう万全を期し、地域の皆様に寄り添った取り組みを行っております。

地域貢献に関する経営姿勢

当組合は、広島県を中心に中・四国八県を営業基盤とし、組合員がお互いに助け合い、発展していくという「相互扶助の理念」に基づき運営されている協同組織金融機関であり、組合員と地域社会との絆を大切に、経済活動の進展に寄与するとともに経済的地位の向上に奉仕することを活動の基本としております。また、地域社会の一員として、当組合の経営資源を有効活用し、地域社会の生活の質や文化の向上に資するよう積極的な活動に取り組んでおります。

社会貢献活動

【地域行事への参加】

- 徳山支店では、周南市環境政策課主催「環境清掃里親制度」に登録し、同市二番町緑町線の境美化ボランティア活動に継続して参加しております。
- 高知支店では、高知県より「ロードボランティア認定書」を受け店周道路清掃活動に継続して参加しております。また、七河川一斉清掃活動の美化ボランティア活動に継続して参加しております。

【金融犯罪の被害防止に向けた取り組み】

当組合では、満70歳以上の方の金融犯罪被害防止に向けた取り組みといたしまして、過去ATM振込のご利用のない方を対象にATM振込の利用制限を行っております。

【地域へのサービス】

当組合では、地域の皆様との絆を深める企画商品の提供に努めております。特に、ご高齢のお客様には色々な特典をご用意しております。
☆当組合に公的年金受給口座をお持ちのお客様には、次のサービスを実施しております。

- ①定期預金の金利優遇商品「年金定期預金」
 - ②健康長寿の願いを込めた「お誕生日プレゼント」
 - ③年金受給者をご招待する「年金日帰り旅行」
- ※詳しくは、ホームページに掲載しております。

【しんくみの日週間】（令和2年9月1日～9月7日）

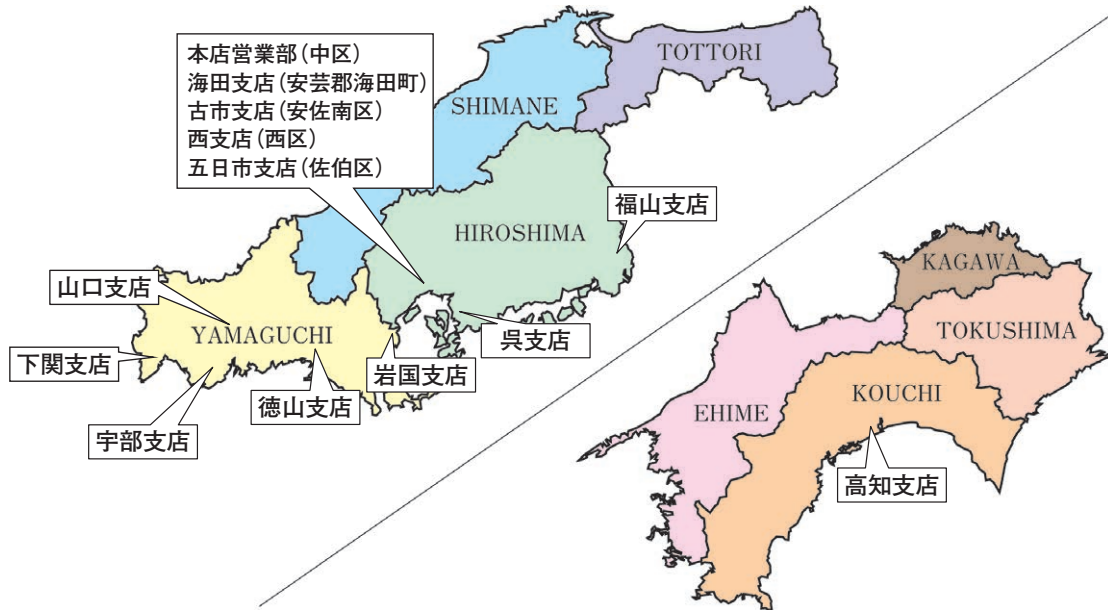
当組合では、「献血運動」、「ボランティアセンターへのエコキャップの寄贈」などを行いました。なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、「清掃活動」や「お客様感謝デー＆来店プレゼント」、「ボランティア活動」などを自粛いたしました。

【ボランティアセンターへの寄贈】



〔営業地区・店舗一覧〕

中国・四国地方一円（岡山県を除く）



〔店舗のご案内〕

（令和2年9月末現在）

店 舗 名	郵便番号	所 在 地	電 話 番 号
本 店 営 業 部	730-0024	広島市中区西平塚町4番12号	(082)244-3151
福 山 支 店	720-0812	福山市霞町1丁目2番5号	(084)922-0600
呉 支 店	737-0045	呉市本通4丁目6番13号	(0823)21-2255
海 田 支 店	736-0046	安芸郡海田町窪町5番1号	(082)823-4301
古 市 支 店	731-0123	広島市安佐南区古市3丁目5番10号	(082)877-5111
西 支 店	733-0023	広島市西区都町24番15号	(082)292-1315
五 日 市 支 店	731-5128	広島市佐伯区五日市中央3丁目6番64号	(082)923-4545
宇 部 支 店	755-0043	宇部市相生町8番23号	(0836)34-1311
下 関 支 店	751-0873	下関市秋根西町1丁目7番10号	(083)263-1200
岩 国 支 店	740-0018	岩国市麻里布町4丁目1番11号	(0827)22-1555
徳 山 支 店	745-0004	周南市毛利町3丁目15番1	(0834)22-3336
山 口 支 店	753-0821	山口市葵1丁目4番77号	(083)932-1550
高 知 支 店	780-0056	高知市北本町3丁目10番48号	(088)884-1111

（注）全店舗には、ATM（現金自動預払機）を設置しております。店舗外への設置はありません。

〔ATM利用時間帯のご案内〕

	平 日	土・日・祝日
当 組 合	9:00~17:00	ご利用できません
銀行・信用金庫・ 信用組合等の提携先	8:00~21:00	
セブン銀行・ゆうちょ銀行		
ビューアルッテ、コンビニ 等の提携先ATM		

（注）ご利用の時間帯によっては手数料が必要な場合があります。

〔キャッシュカードの紛失・盗難連絡先〕

最寄りの営業店またはフリーダイヤル
「0120-289-280」へご連絡
下さい。

当組合に関する情報は、ホームページでもご紹介しております。
<https://www.shogin.com/>

発行編集
令和2年11月
信用組合広島商銀 総合企画部
TEL (082)244-3152